

報道各位

プレスリリース

平成21年7月21日

東京都千代田区麹町3-2-4 麹町HFビル6F

株式会社スリー・ディー・マトリックス

代表取締役社長 高村健太郎

株式会社スリー・ディー・マトリックス、開発中の止血材製品 TDM-621 に関し、
扶桑薬品工業株式会社と、国内における独占販売提携に合意

株式会社スリー・ディー・マトリックス（3DM、東京都千代田区、代表取締役社長：高村 健太郎）と扶桑薬品工業株式会社（扶桑、大阪市、代表取締役社長：戸田 幹雄）は、3DM が開発中の自己組織化ペプチド「PuraMatrix™」を原料とした外科用止血材製品（開発コード：TDM-621）に関し、国内における独占販売許諾契約を締結いたしました。

このたびの両社の提携は、3DM が扶桑に対して本製品の国内における独占販売権を許諾し、扶桑が本製品を3DM より独占的に購入し、全国の医療機関への販売を行うものです。

外科用止血材 TDM-621 は、人体の構成成分である3種のアミノ酸から成るペプチドを原料とした透明な液体で、血液に触れると瞬時にハイドロゲルを形成する特性（自己組織化）により、血管を物理的に塞いで止血を行うもので、外科手術全般への使用が対象となります。このペプチドは化学合成により製造し、動物由来の物質を完全に排除できることから、C型肝炎ウイルス等に感染するリスクはありません。

また、TDM-621 はプレフィルドシリンジ製品（注射器に水溶液が充填されている）で使用が簡便であり、使用後は洗い流しが可能なこと、体内に残ったものもアミノ酸に分解されて速やかに体外に排出されること、透明で手術中の患部がよく見えること、など接着力をベースとした既存製品とは一線を画す製品特性を備えており、これまで止血材の使用が困難であった施術においても適用が広がり、医療従事者および患者のリスク・負担軽減が期待されております。

本製品は現在、3DM が医療機器としての開発を進めており、2009 年後半から臨床試験を開始、今年内には製造販売承認申請を行い、2011 年度から特定保険医療材料としての適用を受けて販売を開始することを目指しております。

現在外科用止血剤（材）としては、ヒト由来のフィブリンを原料とした製品、ウシ由来のコラーゲンを原料とした製品等が既に広く使われており、国内市場規模は約200億円程度と推計されております。両社は、本製品の安全性およびユニークな製品特性を活かし、既存製品の置き換えに加え、内視鏡・腹腔鏡との併用など新規用途の開拓などにより、外科用止血材として確固たる製品ポジションを獲得することを目指しております。

扶桑薬品工業株式会社

～東証・大証一部上場～

資本金：107億円、発行済株式総数：94百万株

事業：人工腎臓用透析剤（全国透析患者28万人の約60％へ供給）ほか血液体液用薬を主力とする医療用医薬品メーカー

売上規模：年間450億円（平成21年3月期）

主要品目：人工腎臓用透析剤（市場シェア約60％）、ろ過型人工腎臓用補液（市場シェア約65％）生理食塩液（市場シェア約25％）ほか、人工腎臓用透析器、血液浄化器、人工腎臓用血液凝固阻止剤（ヘパリンナトリウム製剤）など

生産拠点：本社・城東工場（大阪市）、岡山工場（岡山県）、茨城工場（茨城県）、大東工場（大阪府）

研究施設：研究開発センター（大阪市）

営業拠点：大阪支店（扶桑道修町ビル）、東京第一支店（扶桑日本橋ビル）ほか全国8支店（MR数320名）

従業員数：1,358名（平成21年3月期末）

代表者：戸田幹雄

所在地：大阪府中央区道修町一丁目7番10号

設立：1937年3月25日

株式会社スリー・ディー・マトリックス

スリー・ディー・マトリックスは、米国マサチューセッツ工科大学より取得した自己組織化ペプチド技術群の全世界独占実施権を基盤技術として、ペプチドを原料としたマテリアルを医療機器として開発し医療に貢献するメディカルテクノロジーカンパニーを目指しております。当社は日米で100以上の医療機関と自己組織化ペプチドを応用する共同研究を行っており、止血材をはじめとした外科領域、細胞培養の足場素材としての再生医療領域、またペプチドを担体として活用するドラッグデリバリー領域において、新しい応用技術を開発しております。

代表者：永野恵嗣・高村健太郎

所在地：東京都千代田区麹町3-2-4 麹町HFビル6F

設立： 2004 年 5 月

事業内容： 自己組織化ペプチド技術を応用した医療機器開発

URL： <http://www.3d-matrix.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社スリー・ディー・マトリックス

経営企画 取締役 岡田 淳、新井 友行

Tel： 03-3511-3440

E-mail： info@3d-matrix.co.jp